



小原中部小 学校だより



令和8年6月30日

第8号

文責 教頭 平石 恵

小原中部小学校の6月（水無月）5・6年生



【総合的な学習の時間「とよたSDG s マスター」】

【体育科 水泳運動】

とよたSDG s マスターとは、SDG s の理念や意義、豊田市の魅力や課題を伝える「SDG s ととよたがつながるカードゲーム」です。ファシリテーターと呼ばれる進行役の方をお招きし、クイズ形式で進めます。豊田市のデータとSDG s のゴールが紐づけてあり、地域課題を自分事として考え、解決への糸口を探っていました。

高学年では、クロールや平泳ぎの基本的な体の動かし方を学び、呼吸の練習を行っていきます。自分の課題に合った練習を繰り返したり、長く泳いだりすることでよりよい姿勢やフォームを意識します。水中からのスタートやリズムカルなキック、去年より速く泳ぐことができるように頑張っています！



【1億円の重み?! 租税教室】

【サブロク和紙づくり「小原和紙のふるさと」】

「税金」って、何に使われているの? 豊田税務署の方を講師としてお招きし、税金の仕組みについて学びました。消費税や所得税など、様々な税金のおかげで私たちの暮らしは成り立っています。警察やごみの収集、消防など、当たり前前に整備されている安心な暮らしについて、税金を通して学ぶ機会になりました。

「サブロク」とは、おおよそ97×188cm前後(約3尺×6尺)の大判和紙を指す呼び方です。これまで和紙作品を作ってきた6年生も、ここまで大きな和紙を漉くのは初めてです。慎重に、タイミングを合わせて。出来上がった和紙は「小原魅力発信隊」として和紙のアピール活動に使います。何ができるか楽しみに！